

子どもたちの
笑顔と夢と
未来のために



中野の子どもに 辞書を贈ろう プロジェクト2020

目標金額

30万円

英和辞典
約80冊分

受付 2020.1.6月～31金

子ども食堂・学習支援に取り組む団体を通して、日々の学習に使う辞書をプレゼントする寄付企画です。子どもたちの笑顔と夢と未来のために寄付を通してつながってみませんか。

プロジェクトの経緯

区内に広がる子ども食堂・学習支援の活動を通じて、「学習のための辞書を持っていない」「制服が買えない」「受験に必要な模試を受けられない」といった、貧困等の家庭環境により学用品等が十分に与えられていない状況にある子どもが中野にいることがわかりました。

活動団体にも聞き取りを行う中で、受験期にも活用できる新品の辞書を贈ることで、子どもたちへの応援の一助になるのではと、このプロジェクトを企画しました。

こどもほっと
ネットinなかの※

を通じて必要な子どもに辞書を渡します

Twitter

で寄付の受付
状況を随時確認
できます

アカウント
@nkjproject2020

寄付受付

一口
1,000円より

寄付
受付方法

- ①社協窓口 中野区社会福祉協議会の窓口にお持ちください。領収書を発行します。
- ②銀行振り込み **西武信用金庫 本店 普通預金 1096959**
口座名義 **社会福祉法人中野区社会福祉協議会 会長 吉成武男**
に振り込んでください。

※銀行振り込みの際は、裏面の寄付申込書をご記入の上、FAXまたは郵送をしてください。寄付申込書、振り込みを確認の上、領収書を送らせていただきます。

- ③募金箱 社協窓口 他、協力団体窓口（※HP、Twitterで要確認）に募金箱を設置しています。



* 中野区社会福祉協議会(以下「中野社協」とは

中野区内の地域福祉を推進することを目的に設立された団体です。「誰もがいきいきと暮らせるまち」の実現に向けて、ボランティア活動の推進や区民相互のたすけあいの仕組みづくりなど、様々な取り組みを住民とともに進めています。

* 中野社協の子どもの貧困課題への取り組み

ファンドレイジングへの取り組み

ファンドレイジングは、特に非営利活動の資金集めの手法として注目されていますが、個別の課題について知ってもらい、共感を得るという点でも有効な手法です。

中野社協では、ファンドレイジングを通じて、住民が中野における地域課題を知り、寄付を通じてその課題解決の一助を担うことができる参加の機会をつくりたいと考えています。

こどもほっとネットinなかの事務局支援

こどもほっとネットinなかのは、中野区内で子ども食堂や学習支援などに取り組むボランティア団体・個人のネットワークです。中野社協は、このネットワークの事務局として支援しています。

*こどもほっとネットinなかの ホームページ
<https://kodomohot.jimdo.com/>

中野ボランティアセンター TEL 5380-0254

ボランティア団体等の活動支援

子どもの地域課題に取り組む団体等に対し、歳末たすけあい運動の募金を原資にした助成や立ち上げ相談等の活動支援を行っています。

子どもの学習支援事業しいの木塾

生活困窮者自立支援法に基づき、小学校6年生を対象とした学習支援事業を中野区より受託し、学習の習慣を身につけることを目的として、区内の5か所にて実施しています。

福祉何でも相談

日頃の生活の中で、悩みや心配のある方からの相談に、電話や窓口、または福祉の専門職が訪問するなどして、解決に向けてお話をお伺いしています。子育て世代からのご相談もお受けしています。 TEL 5380-0776

※銀行振り込みによる寄付をする場合には、この寄付申込書をご記入のうえ、FAXしてください。
事務局で確認のうえ、領収書を送らせていただきます。

FAX 03-5380-0750

寄付申込書

「中野の子どもに辞書を贈ろうプロジェクト2020」に寄付をいたします。

1. 金額 _____ 円

2. 寄付者情報 (フリガナ) 氏名 _____ .

(領収書送付先) 住所 _____ .

電話 _____ .

3. 振込日 _____ 月 _____ 日 ()

4. 広報紙ハピネスなかのへの掲載

希望する【掲載名

】 希望しない

